

No 18	下松市立久保小学校
調査研究名	体力向上プログラムに基づく継続的な実践研究
調査研究計画	＜体力向上プロジェクトチームを中心とした実践＞ ○ 新体力テスト(4月実施)の結果より、本校児童の体力の状況を把握し、県平均を下回っている力を本年度の課題とする。 ○ 体力向上プロジェクトチームを中心に、体力課題を克服するための5分程度で行える運動を、昨年度の「KS5(久保ストレッチ5つの運動)」同様、「新KS5」として提示する。 ○ 全学年で体育の授業のはじめに、「新KS5」を継続して実施する。 ○ 長期休業中には、「家族でチャレンジ」として、チャレンジカードを配付して 家族で継続して取り組んでもらう。長期休業後には、チャレンジカードを提出してもらい、実施状況をまとめる。 ○ 12月に再度新体力テストを行い、本年度の体力課題の改善について考察をする。 ○ 研修会やパンフレット等で紹介された「体力づくり運動」を校内研修会で復伝し、本校の教員に広める。 ○ 学校保健委員会において、生活習慣の見直しを行うことや、「体づくり運動」について、講師を招聘して話を聞いたり、実際に体を動かしたりする場を設ける。 ○ 11/16(水)、県学校安全・体育課所管事業「出前講座」で「高学年を対象にした体づくり運動」の出前授業・研究協議、指導を受ける。 ○ 体育委員会主催の「ドッジボール大会」、「長縄大会」を昼休みに開催し、遊びの活性化と体力の向上を図る。
授業研究・研修等の公開など研究成果の還元方法	
○ 「出前講座」を公開する。 11/16(水)「高学年を対象にした体づくり運動」の出前講座への参加を市内各校に募る。 ○ 体力向上プロジェクトチームの研修結果を考察したものを学校評議員・学校関係者評価委員会で 公表し、助言等を踏まえて学校評価書として公開する。(久保小ホームページ) ○ 学校保健委員会の内容を「PTA保健だより」として年3回発行し、職員や各家庭に配付する。 ○ 先進校視察の内容を復伝する。	